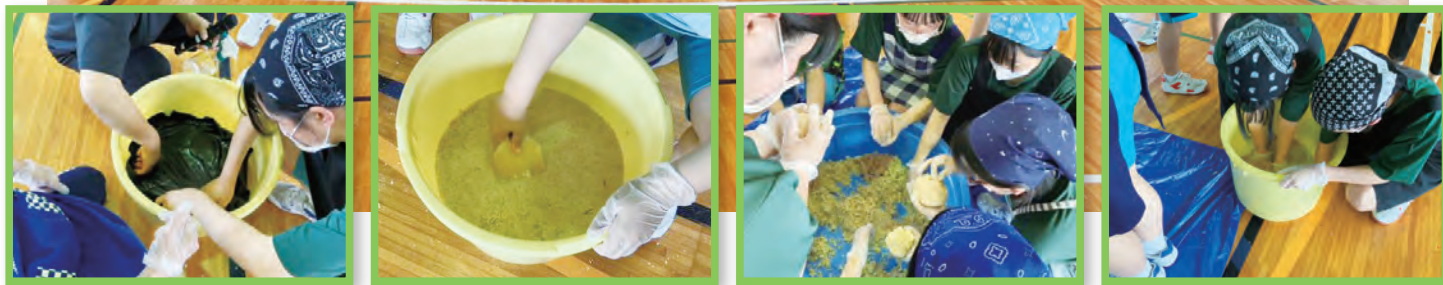


# 市議会だより

74



## ～味噌づくりで地域を元気に～

6月6日、山田中学校では、全校による味噌づくりを行いました。米麴をほぐし大豆や塩、水とよく混ぜ、味噌団子を作り、空気を入れないように容器に丁寧に押し込んでいきます。慣れない作業にも、真剣に取り組んでいました。

味噌が出来上がれば、学校祭で販売するほか、給食を通して、他の学校の人にも味わってもらおう予定。熟成が待ち遠しい。

## 第2回定例会

特集：出張!!なんでも意見交換会  
 【女性消防団員×総務財政常任委員会】……P.2・3  
 一般質問・5月臨時会概要……P.4～9  
 議案審議（定例会・補正予算概要）……P.10・11  
 議決結果一覧表、賛否一覧表、討論……P.12～14  
 議会基本条例の検証結果……P.15  
 議会改革度調査、表彰、行政視察受入……P.16  
 令和4年度政務活動状況、関係私企業……P.17  
 議会のうごき ほか……P.18

ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



マチイロ

スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。





特集

出張!! なんでも意見交換会

# 女性消防団員



# 総務財政常任委員会

今回の「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」は、湯沢市女性消防団員の皆さんから、

## 「消防団活動で感じたこと(感じること)」

について語っていただきました。

Interview

女性消防団員の皆さん



# 女性消防団員の活動や魅力の情報発信を行い 市内全域に女性団員を確保し、活動を充実させたい

Q. 入団してよかったこと、苦労したことは?

■保育園などの防災教室では活動服や制服を着用していくととても喜んでくれる。講話は大変だが子どもたちとの関わりがとても楽しい。今後も続けたい。  
■活動中ではなかったがショッピングモールの駐車場で倒れた人を見かけ率先して駆け寄り、救助に当たる自分がいた。消防団に入って意識が変わり自信が持てるようになった。  
■子どもが小さかった頃は休日の活動の際に子どもを預けるのに苦労した。

Q. 消防団活動で感じたことは?

■職場によっては勤務日の消防団活動に理解を得るのが大変な場合がある。  
■「防災行政無線が聞こえない。何を言っているかわからない。」という人は情報を取ろうとする意識がある人。他の手段での情報の取り方をきちんと周知すれば伝えられると思う。「興味がない。自分は大丈夫。」と知っている人たちの意識を変えるのが難しいが、女性部として啓発活動などで貢献してい

◎湯沢市消防団

佐藤孝吉団長にお話しを伺いました。

高橋委員長 女性消防団員の活動についてどのよう感じていますか。

佐藤団長 女性部を中心として防災講話で活躍しているほか、火災現場などでは被災者への精神的ケアや気遣いなど、女性ならではの活動を頑張っていることにその存在の必要性を強く感じています。



ければと思う。

■ 年配の方々の中には、ここ（湯沢市）は災害が起きないから大丈夫という意識の人が多く感じる。保育園などでの防災教室の中で、お孫さんを通じての祖父母への声掛けをお願いしている。

**Q. 女性消防団員の活動について**

■ 現在、女性消防団（女性部）は湯沢地域班と皆瀬地域班で構成され、稲川地域と雄勝地域には女性部団員がいない。稲川・雄勝地域での入団呼び掛けが必要。

■ 避難所では、女性の避難者は男性団員に対して言いづらいこともあると思うので、地域の偏りがないよう地域に精通した女性団員を配置する必要がある。

■ 一般的な消防団活動は広報されるが、女性消防団員が担う防災教室などの活動は発信される機会が少ないと感じる。女性消防団員の魅力や活動をもっと情報発信していくべき。女性消防団員の確保につながると思う。

**Q. 市や市議会に期待することは？**

■ 子どもや親子連れが楽しめる催しと抱き合わせで防災イベントを開催してはどうか。多くの皆さんに参加していただけるし防災意識の高揚につながる。

■ 女性を対象にした女性目線の防災講習会を企画・実施してほしい。女性の視点から災害や防災を考える機会となり、女性消防団員の確保にもつながるのではないか。

■ 女性消防団員は、災害時には避難所運営や被災者のメンタルケアなどの後方支援の役割を多く担うが、その活動に関する知識やノウハウを習得する機会が少ないので訓練や研修会を実施してほしい。

■ 女性消防団員に求められる役割が幅広くなっているが、団員数が少なく担える活動が限定的になる。地域自治組織などと協力して役割分担ができる体制を整えてほしい。



**高橋委員長** 活動を更に充実させるために必要なことは何でしょうか。

**佐藤団長** 女性団員の活動をもっと積極的に市民の皆さんへPRすること、地域バランスのとれた市内全域での女性団員の確保が必要だと思っています。また、活動に当たっては職場や家族の理解が不可欠ですので、ご協力をお願いしたいと思います。

**高橋委員長** 女性消防団員に期待することは？

**佐藤団長** 災害時の避難所運営など、女性団員の活動の場面が拡大しています。自主防災組織や地域自治組織などの役割分担や連携を確立しながら、地域に信頼され頼られる存在としての活躍を期待しています。

**高橋委員長** 今後の消防団活動についての思いは？

**佐藤団長** 時代の変化や情報化社会の進展により団員の意識も変わってきています。今まで以上に団員同士のコミュニケーションを大切にしたいと考えています。






令和5年

# 第2回 定例会

6月1日から6月23日までの23日間の会期で第2回定例会が行われ、人事案件、条例の一部改正および令和5年度補正予算など、報告3件、議案42件、陳情5件について審議しました。また、9人の議員が一般質問を行い、各議員が活発な議論を展開し、市政全般についてたどしました。

## 一般質問

質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。

 各議員の一般質問の様子を、YouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
6月8日	兼子 正寛 (一括)	◇産業振興について ◇地域コミュニティについて ◇佐藤市政について ◇ゼロカーボンシティ宣言について	P. 5
	高橋 克己 (一括)	◇地熱発電について ◇小水力発電について ◇バイオマス発電について	P. 6
	藤田 健志 (分割)	◇緑風荘大規模改修事業について ◇湯沢駅周辺複合施設等整備事業について ◇コロナ禍を経た、市内経済の見通しについて	
	佐藤 愛子 (一括)	◇湯沢駅周辺複合施設等整備事業について ◇山田中学校の学校統合について ◇湯沢市独自の生活支援策について	
	寺田 純二 (一括)	◇地域共生社会の実現について ◇湯沢市地域行動プログラムの進捗状況について ◇第3次湯沢市観光振興計画について	P. 7
6月9日	高橋 達 (一括)	◇どうする 横堀駅無人化に伴うトイレ問題 ◇どうする 湯沢市ゼロカーボンシティ宣言の達成 ◇どうする 地域おこし協力隊制度の活用 ◇どうなる 敬老会の今後	P. 8
	沓澤 正雄 (分割)	◇通学路について ◇緑風荘について ◇廃校施設の活用について	P. 9
	高橋 肇 (一括)	◇带状疱疹ワクチン接種について ◇市政運営について ◇市役所窓口サービスの向上と取組について	
	佐藤 勝 (分割)	◇子育て・少子化対策について ◇くらし・まちづくりについて ◇学校教育について	

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式  
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆産業振興について

**質問** プレミアム商品券の購入対象者を市外・県外に拡充し本市の活性化を図るべきと考えますが、今後の展開について伺う。

**答弁** まずは市民生活への支援に重点を置いている。今後は市内消費の向上に向け、キャッシュレスのポイントバックなどの施策について検討していく。

**質問** 農業、伝統産業などの担い手不足について伺う。

**答弁** 農業体験や地域の産業を体験できるような取組を行っている。学校では、総合学習等で地域の産品を販売する疑似的な体験も実施しており、将来の雇用に繋がるよう取り組んでいる。

◆地域コミュニティについて

**質問** 持続可能な地域コミュニティの実現に向けた取組について伺う。

**答弁** 人口減少やコロナ禍によつて衰退傾向にあるコミュニティを回復するため、地域主体となったまちづくりを支援し、コミュニティの維持・強

化に取り組んでいく。

◆ゼロカーボンシティ宣言について

**質問** 地域の活性化や地域に貢献できるメリットを見出す必要があり、長期的な計画は今から取り組む事が重要である。バイオマス発電やみ殻ガス化発電などを導入し、公共施設等の電力の地産地消を進めるべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** 今後もゼロカーボンの価値は高まっていく。地熱を最大限に活用しながら取組を進めていくが、太陽光や小水力・バイオマス発電なども是非取り入れたい。民間事業者と市が一体となり進めていきたい。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆地熱発電について

**質問** 地熱発電所の稼働により、市民からは安価な電気料金の要望がある。当市でも公営企業や新たな会社の設立をもつて、電気小売り事業者を目指せないか伺う。

**答弁** 電気料金の流れは、発電事業者から送配電事業者を經由してスポット市場価格で決定される。更には非化石証明料金が加算されるため安価な料金体制の構築は大変難しいと考えている。

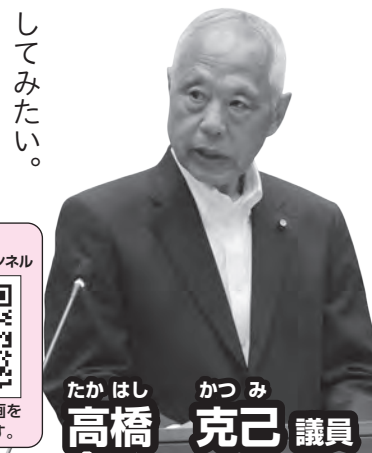
**質問** 鳥谷MS2号井の今後の利用方法について伺う。

**答弁** 令和8年には、カタツムリ山発電所が稼働する。それまでに返還後の有効利用についてバイナリー発電等を含め鋭意検討していく。

◆小水力発電について

**質問** 当市は急峻な水脈が多数あり小水力発電には有利な地である。特に皆瀬地域には整備済の水路などがあり、低コストで設置可能と考えるがどうか。

**答弁** 今まで特に特化して検討はしていない。今後調査、検討



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆バイオマス発電について

**質問** 燃料の輸送コストの軽減が期待される当市では、バイオマス発電への期待は大きいと考える。今後、進めていくことが有効と考えるかどうか。

**答弁** 現在、民間事業者からの問い合わせもあり検討中である。

**質問** 鳥谷MS2号井のバイナリー発電や小水力発電設備で水を製造。燃料電池で発電し、EV車に充電するなど、ゼロカーボン先進地モデルを目指すべきではないか伺う。

**答弁** 関連する装置も進んでいるため、社会情勢を勘案しながら検討したい。

一般質問

◆緑風荘大規模改修事業について

**質問** 老人福祉センター及び介護予防拠点施設機能を廃止し、温泉（保養）施設として存続させるに至った経緯を伺う。

**答弁** 令和4年度の利用人数は、約4万1千人で、温泉入浴が利用の中心となっていることから、温泉保養施設として機能を再編し、継続することとした。

**質問** リニューアルオープンまでのスケジュールを伺う。

**答弁** 今後実施設計を行い、来年度早々に工事着手し、降雪期前に完成させオープンしたい。

**質問** 指定管理者の募集について伺う。

**答弁** 緑風荘とほっと館を一体的に管理するための新規条例制定を予定しており、今年度から来年度にかけて募集・選定を行う。

**質問** リニューアル後の施設イメージについて伺う。

**答弁** 多くの世代の方々に利用していただけるように、浴槽改修のほか、サウナ、キッズルーム、売店などの設置を検討している。

◆コロナ禍を経た、市内経済の見通しについて

**質問** 市内経済の現況をどのように捉えているのか伺う。

**答弁** 建設・建築業は、冬期間の除排雪業務の受注や設備投資の増加などにより業績は比較的良好であるが、労働力不足が顕著である。飲食・宿泊業は、コロナ禍前と比較し、6割から8割程度まで売上げが回復してきている。

**質問** 市内事業者のコロナ関連融資の返済に関して今後の対応を伺う。

**答弁** 秋田県の関連融資に関して、4月以降の借入れに対する保証料負担に加え、新たに利子補給の可能性について金融機関と協議している。



湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

**質問** 基本方針においては、民間活力の導入を目指すところだが、民間施設の導入見通しを伺う。

**答弁** 7月に行うプロポーザル方式の審査における競争性や秘匿性の観点から、現段階においては詳細を公表することはできない。優先交渉権者の選定後、契約協議を経て、8月中旬には事業の詳細を報告したいと考えている。

**質問** 民間事業者の誘致をプリアルフアで考え、市からの熱意ある働きかけがあればもっと魅力ある事業になると考えるが見解を伺う。

**答弁** 先進地の事例等もしっかりと勉強しながら対応していきたい。様々なことにトップセールスを用いて市内にしっかりと根づいていただくことは大変重要なことだと思っております。意を持って対応していきたい。

**質問** ◆山田中学校の学校統合について  
地域の意見も必要と考え

るので、山田地区全体での話し合いの場を今後持つことができるのか伺う。

**答弁** 検討いただいている令和8年4月統合についての回答を得たあと山田地域で説明会等を行う予定としており、今後も話し合いの機会は設けていきたいと考えている。

◆湯沢市独自の生活支援策について

**質問** 今後、家計急変世帯が増した場合の市の対応を伺う。

**答弁** どのような支援が有効策になるか考え、補正の一律の給付のようなものがないのか、プレミアム付き商品券のようなものがないのか、その都度状況を見ながら考えていく。



湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



一般質問

◆地域共生社会の実現について

**質問** 本年第1回定例会でヤングケアラーに関する一般質問をしたが、その後の進捗状況について伺う。

**答弁** ヤングケアラーの支援には周囲の大人の気づきが大切であり、理解を深めるため、広報紙への啓発記事の掲載や毎年開催している湯沢市地域福祉セミナーにおいても、ヤングケアラー支援をテーマに市民向けの研修を開催予定としている。

**質問** 全国的にも問題となっている「ひきこもり問題」と「8050問題」について、本市ではどのような支援をしているのか伺う。

**答弁** 制度や分野にとらわれず、包括的に相談に応じる体制や関係機関が連携して支援する体制、子ども食堂やサロン活動などの住民の身近な居場所から課題に気づき専門機関につなげる体制を整えている。

◆湯沢市地域行動プログラムの進捗状況について

**質問** 地域自治組織支援事業について、事業費が昨年度と比較して1144万8千円増額しているが、その詳細について伺う。



**答弁** 新たに高齢者世帯のごみ出しや雪寄せを支援する高齢者支援や空き家や空き地の草刈り等を対象とする空き家・空き地環境整備、スマートフォンなど情報機器の活用を推進するデジタル活用、地域資源を活用して課題解決を推進する地域ビジネス、この4項目を重点事業として創設し、実施した項目数に2万円を乗じた額を交付することとしている。

**質問** 地区センターの使用時間区分を1時間区分にできないか伺う。

**答弁** 条例改正をして、システム改修を行えば可能だと考える。今後、利用状況や利用者の声を聞きながら検討したいと考えている。

◆どうする「横堀駅無人化に伴うトイレ問題」

**質問** 横堀駅は公共交通のハブ的位置にあり、公共交通の乗り継ぎ等に伴うトイレ利用に関しては、現状を考慮して今後の配慮が必要と思うが考えを伺う。

**答弁** JRに対して継続して要望して行くことに加え、トイレ継続利用についてどの様に実現できるのかJRや地域の皆様と一緒に検討していく。

◆どうする「地域おこし協力隊制度の活用」

**質問** 地場産品の開発等を行う団体や事業者からの地域おこし協力隊制度に関する要望状況はどのようなになっているのか現状を伺う。

**答弁** 平成30年度の川連漆器伝承職人の育成以来、実績がない状況であるが、外部人材等の活用は地場産品や伝統産業を守り受け継ぐためにも必要な取組と認識している。こうした分野における地域おこし協力隊の活用



も積極的に進めていく。

**質問** 現役隊員には、国からの特別交付税措置により行政から報償費としてその対価が支給されるが、退任後は、所得の補償がされないという問題が発生する。この様な問題に対して技能等を取得した隊員の就労先支援または、事業者等への人件費支援は必要と考えるが、当局の考えを伺う。

**答弁** 退任後の就労先の確保というのが一番重要だと感じている。退任後の職についても、今後の課題として検討していきたいと考えている。

一般質問

◆通学路について

**質問** 徒歩通学を必要とする考え方を伺う。

**答弁** 徒歩通学のおおむねの範囲は小学校で4km、中学校では、6km以内である。

**質問** 駒形地区の中学生はおおむね6km以内の生徒が通学支援を受けているが、4km以内の小学生は支援対象外であることの見解を伺う。

**答弁** 稲川中学校の状況については旧稲川町で、当時中学校の統合の際に合意した形が反映されている。駒形・稲庭地区については、通学支援を路線バスで行うという統合時の合意形成が市町村合併時になされているので、そのまま継承している。

◆緑風荘について

**質問** 緑風荘の改修工事における、子供や若者にも利用していただける魅力ある内容とするための方策について伺う。

**答弁** 主な取組は、子供連れの方々に配慮し、キッズコーナーの設置やトイレに乳幼児用の椅

子やおむつ交換台を設置するほか、学習や余暇活動、テレワークにも対応できるように、Wi-Fi環境を整備する。また、サウナの設置なども計画している。

**質問** 改修予算が概算で4億3千万円以上であるが、この改修によって耐用年数が何年延長されるのか、建て替え案への見解と合わせて伺う。

**答弁** 耐用年数は20年程を目途に利用していくと考えている。公共施設再編計画に基づいて検討してきたところ、これまでの施設を有効活用し、大規模改修により利便性の向上を図りたいため、建て替えは考えていない。



◆带状疱疹ワクチン接種について

**質問** 本市において带状疱疹ワクチン接種費用の助成を行うべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** ワクチンに期待される効果や効果の持続期間、導入に最適な年齢などの情報収集を行い、医師会と協議しながら、令和6年度から助成が行えるよう検討する。

**質問** 助成額はどのように考えているのか伺う。

**答弁** 他市町村より低いということがないようにと担当者へ話をしていく。

◆市政運営について

**質問** 任期の2年が経過したが、前半をどのように総括されているのか。また、後半のスタートにあたり市長が担う役割、その対応をどのように捉えているのか伺う。

**答弁** 公約として示した事項については、できることから着実に進めてきた。後半に向けては、市民との直接的な対話を増やしていく中で様々な意見を伺

い市政に反映していくことに尽力したい。併せて民間企業や関係機関との連携に向けトップセールスを行っていく。

◆市役所窓口サービスの向上と取組について

**質問** 市民サービス向上のため来庁者が申請書を記入しなくてもよい「書かない窓口」システムの導入を検討すべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** 国ではワンストップ窓口のシステムを構築中であり、市としても窓口における市民サービス向上のため、国が構築するシステムの導入に向け、今後の課題の洗い出しなどに取り組みたい。





一般質問

◆子育て・少子化対策について

**質問** 本年度から湯沢市子育て総合支援センターが日曜日も開所されているが、利用状況と利用者の反応について伺う。

**答弁** 4月から5月末までの9日間で延べ73組、183人の親子が利用しており、利用者からは、市外へ遊び場を求めずとも、市内で遊ばせることができ大変助かっていると喜ばれている。

**質問** 「子どもの未来応援事業」について、補助対象事業である子ども食堂や制服リユース等の実施状況について伺う。

**答弁** 子ども食堂は湯沢地域においておおむね月1回開催しており、制服リユース事業はこれまで年度末に行っていたが、子ども食堂との連携により、子ども食堂の場で通年開催できる見込みである。今後は各地域での事業展開を目指し、周知に努めていく。

◆くらし・まちづくりについて

**質問** 空家対策において、令和4年度における倒壊家屋（一部家屋を含む）の発生件数と今後の対応について伺う。

**答弁** 令和4年度における倒壊した空き家の件数は、全部倒壊家屋が1件、一部倒壊家屋が2件で、いずれも雪害によるものである。対応については、今年度から新たな助成の新設や助成対象の拡大を図っており、助成事業の活用促進を図り、安全な生活環境の確保に努めていく。

**質問** 移住・定住促進において、令和4年度に市移住窓口を通じて移住した世帯数について伺う。

**答弁** 令和4年度に移住相談窓口を通じた移住の実績については、12世帯18人となっており、今後も、積極的に情報発信を行うとともに、移住希望者に対する相談、支援体制の充実に努めていく。



令和5年5月臨時会概要

5月15日に臨時会が開催され、専決処分を承認、固定資産評価員を選任する議案に同意したほか、契約締結、一般会計補正予算について、それぞれ原案どおり可決しました。

○提出議案：付託省略（4件）

議案番号	件名	議決結果
議案第55号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市市税条例の一部改正について）	承認
議案第56号	専決処分の承認を求めることについて（湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について）	承認
議案第57号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度湯沢市一般会計補正予算第14号）	承認
議案第58号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	同意

●固定資産評価審査委員会委員の選任 **高橋優功**（新任／湯沢）

○提出議案：委員会審査（2件）

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第59号	工事請負契約の締結について（稲川野球場グラウンド等整備改修工事）	教育民生	原案可決
議案第60号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第2号）	予算決算	原案可決

◆補正予算の事業◆

▽低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業（子ども未来課）

「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」を給付するための経費

【低所得のひとり親世帯向け給付金給付事業】 2,663万8千円

【低所得の子育て世帯（ひとり親以外）給付金給付事業】 1,544万7千円

# 議案審議

ここでは、可決（同意）された主な議案や補正予算の主な事業などについてご紹介します。

## 人事案件

●教育長の任命  
武石 睦（新任／湯沢）



教育長の選任案に賛成多数により同意。挨拶を述べる武石氏

●教育委員会委員の任命  
佐藤 恵（再任／皆瀬）

●農業委員会委員の任命

- 佐々木 昇（再任／湯沢）
- 宮原 明（再任／山田）
- 水戸 昭（再任／三関）
- 伊藤 悦郎（再任／弁天）
- 高橋 敬（再任／岩崎）
- 藤橋 子悦（再任／幡野）
- 藤崎 昇（再任／須川）
- 佐藤 弘（再任／高松）
- 佐藤 弥（再任／駒形）
- 高橋 忠雄（再任／川連）
- 川橋 等（再任／三梨）
- 藤崎 子（再任／三梨）
- 嶋崎 子（再任／稲庭）
- 藤崎 子（再任／横堀）
- 加藤 伸太郎（再任／小野）
- 加藤 幸悦（再任／秋ノ宮）
- 高橋 利幸（再任／院内）

高橋 郁夫（再任／皆瀬）

●固定資産評価審査委員会委員の選任

- 高階 豊太（再任／横堀）
- 石川 圭二（再任／湯沢）
- 高橋 照子（再任／皆瀬）
- 築瀬 栄美子（再任／小野）
- 高橋 仁志（再任／湯沢）
- 高橋 志（新任／川連）

## 条例の一部改正

●湯沢市印鑑条例の一部改正について  
電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴う所要の改正ほか

●湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について  
国民健康保険税の税率を全体として引き下げるもの

## 工事請負契約の締結

- 皆瀬開発総合センター解体工事
  - ・契約金額 2億1670万円
  - ・契約相手 株式会社 三友建築所
- 市道横川・町後線常盤橋橋梁整備工事（上部工）
  - ・契約金額 2億1697万5千円
  - ・契約相手 株式会社 丸栄建設

## 財産の取得

●稲川総合支所庁舎敷地

- ・土地の所在 川連町字上平城1-18番ほか
- ・土地の地積 10652㎡
- ・買収予定価格 4840万円
- ・買収の相手方 栗林友生氏

## 除雪機械の購入

- 除雪ドーザ 11t級 1台
  - ・契約金額 2175万8千円
  - ・契約相手 コマツ秋田株式会社湯沢営業所

- 除雪ロータリ 2・2m級 1台
  - ・契約金額 5013万8千円
  - ・契約相手 合資会社奥羽自動車整備工業



敷地を取得する稲川総合支所



解体される皆瀬開発総合センター



# 令和5年度 一般会計 11億2,507万1千円の増額 (補正後の予算総額は、299億6,520万円になります)

# 特別会計 819万8千円の減額 (補正後の予算総額は、113億9,919万円になります)

## ◆ 補正予算の主な事業 ◆

### 【補正予算 第3号】

▽**電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業**  
(福祉課) 1億9,440万円  
電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、1世帯当たり30,000円を給付するための経費の追加

▽**緑風荘大規模改修事業**  
(長寿福祉課) 1,208万2千円  
老人福祉センター機能と介護予防拠点施設機能を廃止し、温泉(保養)施設として継続していくため、大規模修繕を見据えた実施設計に要する費用の追加

▽**企業誘致対策事業**  
(商工課) 2,437万6千円  
成沢工業団地全体の土地売買と企業の立地に当たり、開発行為申請並びに造成設計等を業務委託する費用の追加

▽**プレミアム付商品券事業**  
(商工課) 6億8,195万2千円  
エネルギー・食料品価格等の物価高騰が長期化していることから、地域内消費の下支えによる市内事業者の売上向上及び全市民の生活支援を目的とした「湯沢市プレミアム付商品券」の発行に係る経費の追加

▽**学校給食センター経費**  
(学校給食センター) 780万4千円  
学校給食賄材料価格の高騰に対し、引き続き献立の多様性や質、栄養基準の維持を図るとともに、地場産物を活用した安全・安心な学校給食を円滑に実施するための費用及び施設の設備修繕に係る費用の追加

### 【補正予算 第4号】

▽**障害者支援施設等物価高騰対策事業**  
(福祉課) 475万2千円  
物価高騰に直面している障害者支援施設等事業者を支援するため、光熱費に対し助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加

▽**保育所等物価高騰対策事業**  
(子ども未来課) 509万7千円  
物価高騰に直面している特定教育・保育施設及び放課後児童健全育成施設を運営する事業者を支援するため、光熱費に対し助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加

▽**介護保険施設等物価高騰対策事業**  
(長寿福祉課) 1,714万8千円  
物価高騰に直面している介護保険施設等事業者を支援するため、光熱費に対し助成を行い施設運営費の負担軽減を図る経費の追加

▽**畜産経営支援事業**  
(農林課) 424万9千円  
国際的な穀物需要の増加や為替相場の変動等により配合飼料等の価格高騰が続いているため、国の配合飼料価格安定制度等による補てんに加え、市独自に価格上昇分の一部について補助することにより、生産基盤の維持を図るための費用の追加

### 《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一	般 会 計	11億2,507万1千円
特 別 会 計	国民健康保険	△1,421万9千円
	後期高齢者医療	△106万円
	介護保険	△948万5千円
	養護老人ホーム愛宕荘	1,015万4千円
	皆瀬更生園	641万2千円
事業 委 託 費	収益的収入	606万1千円
	収益的支出	1,574万1千円



## 令和5年 第2回定例会 議決結果一覧表

※は賛否が分かれたもの

○提出議案(42件)／6月1日、6月23日上程 6月23日議決

## ▼付託省略 (27件)

番 号	件 名	議決結果
議案第61号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第62号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第63号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第64号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第65号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第66号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第67号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第68号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第69号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第70号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第71号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第72号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第73号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第74号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第75号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第76号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第77号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第78号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第79号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第80号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
議案第81号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第82号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第83号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第84号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第85号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第86号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第101号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同 意

※

## ▼総務財政常任委員会 審査 (2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第89号	工事請負契約の締結について (皆瀬開発総合センター解体工事)	原案可決
議案第91号	財産の取得について	原案可決

## ▼教育民生常任委員会 審査 (2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第87号	湯沢市印鑑条例の一部改正について	原案可決
議案第88号	湯沢市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決

## ▼産業建設常任委員会 審査 (3件)

番 号	件 名	議決結果
議案第90号	工事請負契約の締結について (市道横川・町後線常盤橋橋梁整備工事 (上部工))	原案可決
議案第92号	除雪機械の購入について	原案可決
議案第93号	除雪機械の購入について	原案可決



▼予算決算常任委員会 審査（8件）

番 号	件 名	議決結果
議案第94号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 ※
議案第95号	令和5年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第96号	令和5年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第97号	令和5年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第98号	令和5年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第99号	令和5年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第100号	令和5年度湯沢市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第102号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第4号）	原案可決

○陳情（5件）

※は賛否が分かれたもの

▼総務財政常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第33号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情	採 択

▼教育民生常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第34号	全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情	不採択

▼産業建設常任委員会 審査（3件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第25号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書	不 採 択 ※
陳情第29号	最低賃金の改善にあたり、「中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	採 択
陳情第30号	「最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める陳情書	採 択

○意見書案（3件）

番 号	件 名	議決結果
意見書案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決
意見書案第3号	最低賃金の改善にあたり、中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書	原案可決
意見書案第4号	最低賃金の改善を求める意見書	原案可決

賛否一覧表

採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会派名	湯 和 会 ・ 公 明							政 和 会						湯沢政策研究会		議決結果	
	1	9	10	11	12	17	18	7	8	13	14	15	16	5	6		
議席番号																	
議員名	兼子正寛	柏原久寿	高橋肇	佐藤愛子	高橋達	渡部正明	佐藤功平	寺田純二	小田嶋秋一	加藤昭嗣	石川隆一	高橋克己	沓澤正雄	藤田健志	大山豪	宮原晃	佐藤勝
議案第94号(修正案)	×	×	×	×	×	△	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
議案第94号(原案)	○	○	○	○	○	△	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
議案第101号	議長を除く、無記名投票による採決の結果、賛成が15、反対が1となりました。																同意
陳情第25号	教育長の任命につき同意を求めることについて																
	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書																	

**議案第94号 令和5年度湯沢市一般会計補正予算(第3号)に対する「修正案」の提出がありました**

説明者



沓澤 正雄 議員

※提出者：高橋克己議員他5名

この修正案は、令和5年度一般会計補正予算原案のうち、緑風荘大規模改修事業の改修工事設計業務委託に係る歳入及び歳出を削除する内容の修正案である。

湯沢市公共施設再編計画には、当該施設の建て替え費用は、試算で2億5千8百万円と明記されている。

しかし、今回補正予算の設計業務委託費の算定根拠となる緑風荘大規模改修工事に係る概算費用は、4億3千6百万円であり、その額を大きく上回る。

その内容については、施設のひとつを改修する工事であり、建て替えた場合との比較など一定の手順を踏んで、この決定に至ったとする根拠が十分に示されていない。

施設の老朽化への対応も理解できるが、将来に向けた新たな視点で建て替えも含めた検討が必要である。

よって、この修正案を提出する。

**「修正案」に対して、反対と賛成の立場から討論が行われました**

反対



佐藤 功平 議員

この大規模改修事業は、公共施設再編計画の位置付であり、その延長線上にある。

公共施設再編計画は、これからの湯沢市のまちづくり、地域づくりの指針の1つであり、我々議員としても理解してきた経緯がある。その主眼は、既存の施設を、目的に沿って最大限活用することである。

緑風荘の源泉は、旧稲川町時代にヘリコプター等による空中探査や電気探査等により位置を特定し1200mほど掘り進みようやく探しあてたものである。

その良質な温泉は宝物であり、市民にとってなくてはならない温泉保養施設となっている。

また、周辺は児童公園、遊歩道があり、散策コースになつており、年々利用者が増加している。緑風荘は、今の場所以外ない。

以上、反対討論とする。

賛成



高橋 克己 議員

建築から既に40年以上経過した緑風荘を4・3億円で大改修する当局案は、要望の多いサウナが1ヶ所のみで、間取りなど融通が利かない。

一方、建て替えについては、公共施設再編計画の中で約2・6億円で試算されている。

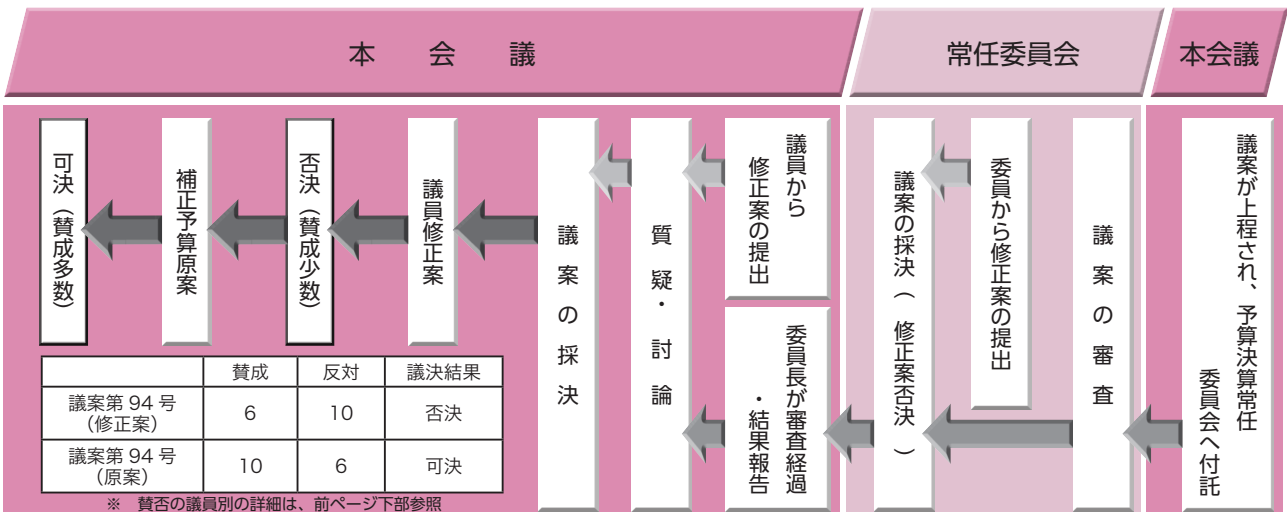
建て替えであれば、サウナは男女別にでき、新しい温泉施設の利便性は、改修より大幅にアップする。

また、大改修は休業が長期間となる。建て替えであれば、最後に現在の源泉にパイプを接続することで、最短の休業で済む。

費用対効果等を考慮しても、なぜ建て替えを選択しないのか。

施設の連携も大事であり、新緑風荘を相互誘客の観点から稲川スキー場隣接地に建設することはできないか。八面部落で整備する森林公園も近く、桜が咲きほこり、四季を通して市民が集えるエリアになる。当局の再考を願う。

**議案第94号の審議の流れ**





# 湯沢市議会基本条例の 検証結果を報告します



湯沢市議会基本条例は、「市民福祉の向上と市の健全な発展」の実現を目指し、市民の皆さまの広範な意見を把握し、政策へと反映して多様化する市政の諸課題の解決を図るほか、議会が果たすべき、監視・調査・政策立案といった機能を最大限に発揮するなど、さまざまな使命を果たしていくため、議会及び議員の活動原則、市長などとの関係、議会運営の原則などを明確にし、自主的・自立的な議会運営の実現のための基本的事項を規定したもので、平成25年4月1日に施行されました。

条例施行後も、市行政や議会を取り巻くさまざまな動きに対応するため、令和3年度には、議会公聴活動の充実を図るとともに、議会改革及び政策立案等協議の活性を推進するため、意見交換会の開催、広報広聴委員会及び議会改革推進会議を設置するなど、条例の見直しを行っています。

この条例は第23条第1項で、「議会は、2年ごとにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会で検討しなければならない。」と規定していることから、これまでの議会運営について検証を行いましたので、その結果を報告します。

基本条例の検証は、① 検証実施要領の策定、② 検証表、③ 検証スケジュールなどについて協議し、次のとおりとしました。

- **検証体制**：議会運営委員会委員、議長、副議長
- **検証方法**：全23条の条項について1条、1項ずつ検証して、成果、課題の抽出を行い、その結果をA～Dの4段階で評価しました。また、検証や評価が困難な条項は検証対象外としました。
- **検証結果**：

【評価の段階と件数】 (全43項目)	A：十分できている・・・【30項目】
	B：概ねできている・・・【13項目】
	C：不十分である・・・【0項目】
	D：できていない・・・【0項目】

市ホームページにて「湯沢市議会基本条例検証結果報告書」全文を公開しています。



## 湯沢市基本条例【達成状況検証表】抜粋

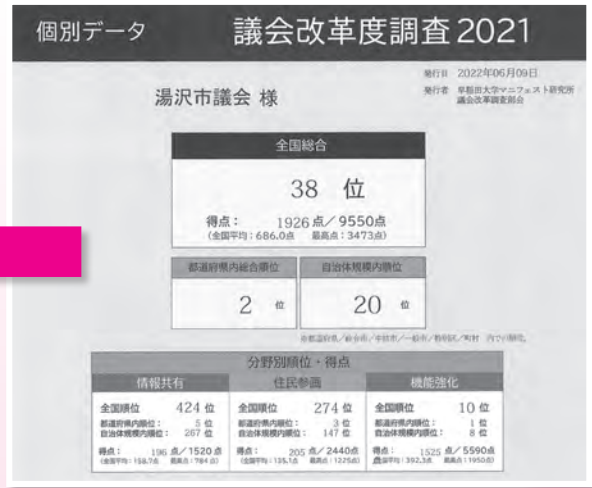
評価を行った中で、今後の対応方針を検討したものは次のとおりです。

条	項	号	条 文	評 価 内 容	評価	今後の対応方針
6条 (情報公開及び市民との連携)	1項	3号	議会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）に規定する公聴会制度及び参考人制度を活用して、市民の専門的又は政策的識見等を議会の討議に反映させるよう努めるものとする。	制度の活用は無かった。	B	今後、制度の活用に向けた調査・検討を行う。
17条 (議会図書室)	1項		議会は、議員の調査研究に資するため、議会図書室の充実を努めるものとする。	インターネットの活用で利用が限定的になっている。活用について検討が必要。	B	議員が求める書籍等の調査や本市図書館司書との連携を図る。

このたびの検証作業では、全議員が条文・項ごとに検証を行い、評価及び今後の対応等について意見交換を行って方針を決定しました。

また、検証等を行う過程において、議員個々の意見を大切にしながら協議を重ねました。これは、議会基本条例の認識を深め、議会運営の課題を把握する意味において大きな意義がありました。

議会基本条例は議会における最高規範であり、さらに市民に身近で信頼される議会となるためには、今回の検証で得た課題を全議員が共有し、議会として一体となって改善に取り組んでいくことの重要性を強く認識するものとなりました。



**議会改革度調査  
2022  
ランキングが  
発表されました**

この調査は、早稲田大学マニフェスト研究所が毎年、全国地方公共団体議会事務局に対し、前年一年間の議会活動に関する調査を行い、数値化されたランキングにしているものです。総合順位については「情報共有」「住民参画」「議会機能強化」の三つのカテゴリーの点数が足し合わせられてランキング化されます。これらは、あくまで一つの指標となりませんが議会のいわば、通知表ともいえます。前回に比べ、「住民参画」「情報共有」の得点が上がり、県内順位が一位となりました。今後、議会改革を一層進めていくとともに、市民の皆さまから評価いただける議会を目指してまいります。

**加賀市議会が行政視察に来庁されました**



上田朋和総務経済委員長

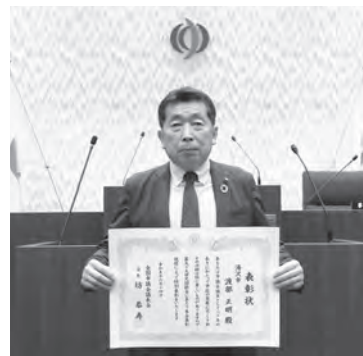


加賀市議会  
総務経済委員会の皆さん

5月17日午前、石川県加賀市の総務経済委員6名・議会事務局随員2名の計8名が本市を行政視察のため来庁されました。「地球温暖化対策実行計画(事務事業編)について」「地熱開発について」をテーマに市の担当部局から説明があった後、活発な意見交換が行われました。

**全国市議会議長会表彰**

6月23日日本会議の冒頭に、全国市議会議長会より議員在職20年以上表彰を受けた渡部正明議長に、沓澤正雄副議長から表彰状が伝達されました。表彰を受け渡部議長は、「市民の皆さまをはじめ先輩や同僚議員ほか多くの皆さんの支援のおかげで、20年間市議会議員として活動することができました。「湯沢を元気にしたい」という所信を忘れることなくこれからもチーム湯沢市議会として一丸となり動いていきます。」と在職20年の振り返りと今後の抱負を話されました。



◎議員在職20年以上表彰  
渡部正明議長



# 令和4年度の政務活動状況をお知らせします

ここでは、会派および会派に属さない議員の主な活動状況とあわせて政務活動費の執行状況について報告します。

会派とは、議会内に結成された、同じ考えを持った議員の集まりのことをいい、湯沢市議会では、2人以上で構成される団体のことを指しています。

◆令和4年4月1日～令和5年3月31日

名称	湯和会・公明	政和会	湯沢政策研究会	宮原晃議員	佐藤勝議員
主な活動内容	①R4.6.1 ◇視察研修（市内） ②R4.11.24-26 ◇要請・陳情活動／研修活動（東京都） ③R5.3.22-23 ◇要請・陳情活動／調査研究（東京都）	①R4.7.28-29 ◇調査研究（山形県） ② R5.1.24-25 ◇要請・陳情活動／調査研究（東京都） ③R5.3.1(発行) ◇広報（会派活動報告チラシ）	①R5.3.24 ◇研修（東京都）	①R5.3.24 ◇研修（東京都）	

※このほか、政務活動費を伴わない勉強会なども行われています。

「政務活動費」とは、議員が政策立案、政策提言などを行うための調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付するものです。

本市では、湯沢市議会における会派および会派に属さない議員（会派無所属議員）に対して、議員1人当たり月額10,000円を交付の上限としています。

政務活動費の交付を受けた会派の代表者または会派無所属議員は、当該年度終了後、収入および支出の報告書（収支報告書）を作成し、領収書などの証拠書類を添えて議長に提出しています。

湯沢市議会では、より一層、政務活動費の運用の透明性を高めて、市民に対する説明責任を果たすため、「**完全後払い**」として、収支報告書や領収書などをホームページで公開しています。

## 令和4年度 湯沢市議会政務活動費執行状況一覧

市ホームページで公開しています▶



◆令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

	湯和会・公明	政和会	湯沢政策研究会	宮原晃議員	佐藤勝議員	計
交付上限額	930,000	720,000	240,000	120,000	120,000	2,130,000
交付金	781,150	624,413	138,200	73,950	0	1,617,713
その他収入	2,100					2,100
収入合計	783,250	624,413	138,200	73,950	0	1,619,813
調査研究費	2,100	139,240				141,340
研修費	34,300		138,200	73,950		246,450
広報費		206,943				206,943
要請・陳情活動費	746,850	278,230				1,025,080
支出合計	783,250	624,413	138,200	73,950	0	1,619,813

※その他収入については、各会派及び議員が負担しているものなどを表します。

※陳情活動と調査研究、研修等を同一行程で行った場合は、1つの項目にまとめて計上しています。

## ◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

### ◆ 関係私企業との請負契約など

1 請負契約等の状況（1件あたりの額が30万円を超えるもの）

令和5年2月1日から令和5年4月30日までに締結したもの 該当なし

2 請負等単価契約の状況（契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの）

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに締結したもの 該当なし

## 議会のうごき

4月・5月・6月

- 4月5日 4月期 月イチ🍌オンラインミーティング
- 4月17日 教育民生常任委員会委員協議会、広報広聴委員会
- 4月25日 議会運営委員会
- 4月27日 第1回議会改革推進研修会【総務財政常任委員会】・【産業建設常任委員会】、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 4月28日 5月期 月イチ🍌オンラインミーティング、第1回議会改革推進研修会【教育民生常任委員会】
- 5月9日 全員協議会、議員全員協議会、広報広聴委員会、総務財政・産業建設常任委員会委員協議会
- 5月12日 議会運営委員会
- 5月15日 5月臨時会、予算決算常任委員会、教育民生常任委員会、全員協議会
- 5月17日 行政視察受入れ(石川県加賀市議会)
- 5月19日 全員協議会、議員全員協議会、議会運営委員会、広報広聴委員会
- 5月24日 出張!!なんでも意見交換会(総務財政常任委員会)
- 5月26日 議会運営委員会、産業建設常任委員会委員協議会
- 6月1日 本会議(開会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会、議員互助会役員会、広報広聴委員会
- 6月2日 6月期 月イチ🍌オンラインミーティング
- 6月5日 本会議(質疑・付託等)
- 6月8日 本会議(一般質問)
- 6月9日 本会議(一般質問)、議員全員協議会、議会運営委員会
- 6月15日 総務財政常任委員会委員協議会、議会改革推進会議産業建設分科会
- 6月20日 予算決算常任委員会全体会、全員協議会
- 6月21日 第2回議会改革推進研修会【総務財政常任委員会】
- 6月22日 第2回議会改革推進研修会【教育民生常任委員会】・【産業建設常任委員会】、議会運営委員会
- 6月23日 本会議(閉会)、議員全員協議会、広報広聴委員会
- 6月29日 7月期 月イチ🍌オンラインミーティング

## 議長交際費(4月・5月・6月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	東北市議会議長会定期総会出席者負担金 ほか	12	80,000
弔慰	元湯沢市議会議員死去葬儀供花代 ほか	3	35,000
見舞		0	0
賛助	原水爆禁止国民平和大行進 協賛金	1	5,000
接遇	石川県加賀市議会来湯時の歓迎酒代	1	2,945
印刷		0	0
合計		17	122,945

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

## 9月定例会の日程(予定)

8月30日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
9月1日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
9月6日	本会議 一般質問
9月7日	本会議 一般質問
9月8日	(一般質問 予備日)
9月11日	予算決算常任委員会(全体会:総括質疑)
9月12日	予算決算常任委員会(分科会:決算審査)
9月13日	常任委員会・分科会
9月14日	(常任委員会・分科会 予備日)
9月19日	予算決算常任委員会(全体会)
9月22日	本会議(採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

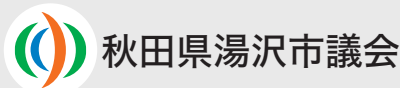
■請願・陳情の提出締切は8月23日(水)午後5時

### ■議会傍聴

●本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

### ■議会中継

●本会議の様様を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますので、ご覧ください。



ユーチューブチャンネル



委員 高橋 達  
委員 小田嶋 秋  
委員 寺田 純  
委員 佐藤 二  
副委員長 佐藤 愛  
委員長 藤田 健志  
広報広聴委員会

(佐藤愛子記)

この味噌を使ってどんな地域活性化のための活動に つなげてくれるのか期待は 高まる。  
本市議会も味噌づくりに 倣い、手間暇を惜しまず、 熟成を重ね良い議会として いきたい。

である。  
その活動が認められ、令和2年1月キャリア教育文化科学大臣表彰を受賞している。今年度、地元の武石麴店の協力の下、全校で味噌作りにも挑戦した。味噌が出来るまでには様々な工程をクリアしなければならぬ。とても根気のいる作業

行ってきた。  
湯沢市立山田中学校では、「地域活性化」をスローガンに『YAMACHU』を組織運営し、地元商店や飲食店と協同して商品の企画開発を行ってきた。

編集後記